

機能性下地調整塗材

# レベモルシリーズ

ポリマーセメントモルタル



*Levemor Series*

# レベモルシリーズ

## レベモルとは

特殊既調合セメントモルタルと特殊変性エマルジョン系混和液を組み合わせ、多用途に使用できる、機能性に富んだポリマーセメントモルタルのシリーズ製品です。

## レベモルシリーズ ▶ 防水材用下地調整塗材 ▶ 塗装用下地調整塗材

ポリマーセメントモルタルの性能を最大限に高めたレベモルシリーズには、各種用途に適した下地調整塗材としての機能はもとより、透水性が低くレベリング性に富んだタイプなど、それぞれ特長のある性能を有しています。屋上から壁面まで幅広く適用できます。

## 特長

### 下地を選びません

- コンクリート、モルタル
- スレート板、サイディング板
- ALCパネル

### 施工性に優れています

- 塗付け易く、良好な仕上がりとなります。
- コテで流し延べるだけでフラットにコテむらなく仕上げるタイプもあります。
- 吹付け可能タイプや一材型タイプはむだな手間がかからず手離れ良く仕上がります。

### 性能に優れています

- 各種下地への付着が良好で、物理的強度に優れています。
- 水系塗料、溶剤系塗料、シート防水、ウレタン防水等の下地調整材として幅広く使用できます。



# レベモル

標準タイプ  
セメントモルタル

用途 **防水下地調整**

レベモル#100A + レベモル#800B

荷姿 / レベモル#100A・・・20kg粉体 レベモル#800B・・・18kg角缶

## 特長


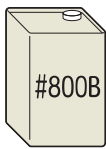
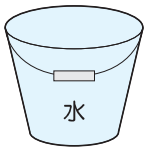
- 各種下地に対する付着性が良好です。  
曲げ・圧縮強度、耐衝撃性、耐摩耗性が良好です。
- 施工面に溶剤系プライマー・溶剤系接着剤が塗布できます。  
シート防水やポリマーセメント系防水材はもちろんのこと、  
ウレタン防水やFRP防水の下地調整にも使用できます。



## 施工

### プライマー塗装

レベモル#800B 1に対して水3～4を加え希釈して(4～5倍液)塗装。(乾燥時間3時間以上)

調合		+		+		=	
							厚み 面積
							1.0mm → 11.0 ~ 12.9㎡
							2.0mm → 5.5 ~ 6.5㎡
							5.0mm → 2.1 ~ 2.5㎡
							10.0mm → 1.1 ~ 1.2㎡
	・厚み1～4mm / レベモル#100A 20kg ・厚み5～10mm / レベモル#100A 20kg		レベモル#800B 2kg レベモル#800B 1kg		水3.0～5.0kg 水3.0～4.0kg		

# レベモルSL

セルフレベリング型  
セメントモルタル

用途 **防水下地調整**

レベモル#100SL + レベモル#800B

荷姿 / レベモル#100SL・・・20kg粉体 レベモル#800B・・・18kg角缶

## 特長

- セルフレベリング性により平滑な下地に仕上がります。  
(セルフレベリング性は、床用SL材とは異なります)
- 透水性が少なく、仮防水性を有します。1.5mm以上の平滑な塗り厚により雨養生を省くことができ、工程短縮になります。
- 施工面に溶剤系プライマー、溶剤系接着剤が塗布できます。  
シート防水やポリマーセメント系防水材はもちろんのこと、ウレタン防水やFRP防水の下地調整にも使用できます。





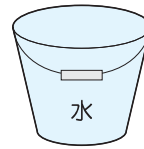
## 施工

※プライマーは必ず2回塗

### プライマー塗装

(1回目)レベモル#800B 1に対して水7を加え希釈して(8倍液)塗装。(乾燥時間1時間以上)

(2回目)レベモル#800B 1に対して水3を加え希釈して(4倍液)塗装。(乾燥時間3時間以上)

調合		+		+		=	
							厚み 面積
							1.0mm → 11.0 ~ 12.9㎡
							1.5mm → 7.3 ~ 8.6㎡
							3.0mm → 3.7 ~ 4.3㎡
							5.0mm → 2.2 ~ 2.6㎡
	レベモル#100SL 20kg		レベモル#800B 2kg		水2.5～3.0kg		



# レベモルカチオンワン

一材型カチオン系  
セメントモルタル

ローラー用/レベモルカチオンワンR  
用途 **防水下地ノロ引き不陸調整・防水下地薄付け不陸調整**  
(0.5~1.5mm)

コテ用/レベモルカチオンワンK  
(1.0~5.0mm)

荷姿/レベモルカチオンワンR・・・20kg粉体 レベモルカチオンワンK・・・20kg粉体

## 特長



- カチオン系アクリルエマルションをパウダー化し、セメント系粉体にプレミックスすることにより、水と混練するだけで使用できる一材型のローラー塗り及びコテ塗り用下地調整塗材です。一材型のため、面倒な計量や廃材の処理が軽減できます。
- 作業効率の向上により、工期の短縮がはかれます。



## 施工

### プライマー塗装

レベモル#800B 1に対して水1~2を加え希釈して(2~3倍液)塗装。(乾燥時間3時間以上)

調合		+		=	厚み	面積
					0.5mm → 20.0 ~ 23.5㎡ (R)	
					1.0mm → 10.0 ~ 11.8㎡ (R・K)	
					1.5mm → 6.7 ~ 7.8㎡ (R・K)	
					2.0mm → 5.0 ~ 5.9㎡ (K)	
					5.0mm → 2.0 ~ 2.4㎡ (K)	
	ローラー用/レベモルカチオンワンR 20kg		水6.0~7.0kg			
	コテ用/レベモルカチオンワンK 20kg		水4.5~5.5kg			

## レベモルシリーズ物性データ

レベモル厚付けタイプ試験結果

	レベモル	レベモルSL	レベモル厚付	レベモルカチオンワンK	備考(規定値)
軟度変化(%)	10	4	6	17	JIS A 6916 (-20~20)
耐ひび割れ性	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	JIS A 6916 20℃,65%RH.
耐衝撃性	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	JIS A 6916 1kg,50cm
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	1.2	1.4	1.8	JIS A 6916 (1.0以上:CM-2)
	低温養生	1.0	1.3	1.5	JIS A 6916 (0.7以上:CM-2)
吸水量(g)	1.0	0.3	0.2	1.5	JIS A 6916 (2.0以下:CM-2)
透水量(ml/h)	0.1	0.1	0.3	0.4	JIS A 6916 (0.5以下:CM-2)
長さ変化率(%)	0.12	0.09	0.06	0.09	JIS A 6916 (0.15以下:CM-2)

レベモル薄付けタイプ試験結果

	レベモル薄付 セメント色	レベモル カチオンワンR	備考(規定値)
軟度変化(%)	2	14	JIS A 6916 (-20~20)
耐ひび割れ性	異常なし	異常なし	JIS A 6916 20℃,65%RH.
耐衝撃性	異常なし	異常なし	JIS A 6916 500g,30cm
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	1.3	JIS A 6916 (0.7以上:C-1)
	低温養生	1.1	JIS A 6916 (0.5以上:C-1)
吸水量(g)	1.2	2.0	JIS A 6916 (2以下:C-1)

JIS A 6916 建築用下地調整塗材

# レベモルシリーズ配合表

セット品名	用途	粉体	樹脂配合量(標準厚)	水基準量	施工器具
レベモル	防水下地調整	レベモル #100A / 20kg	レベモル #800B / 2kg (1~4mm) #800B / 1kg(5~10mm)	3.0~5.0kg 3.0~4.0kg	コテ
レベモルSL	防水下地調整(SL)	レベモル #100SL / 20kg	レベモル #800B / 2kg(1~5mm)	2.5~3.0kg	コテ レーキ
レベモル厚付	不陸・勾配厚付け調整	レベモル #200A / 20kg	レベモル #800B / 1kg(5~50mm)	2.0~3.0kg	コテ
レベモル薄付 ／セメント色	防水下地薄付け調整 壁面	レベモル #300CA / 20kg	レベモル #800B / 3kg(0.5~1mm)	7.0~8.0kg	コテ 左官バケ ローラー 吹付け
レベモルカチオンワンR (ローラー用)	防水下地ノロ引不陸調整	カチオンワンR / 20kg	なし	6.0~7.0kg	ローラー
レベモルカチオンワンK (コテ用)	防水下地薄付け不陸調整	カチオンワンK / 20kg	なし	4.5~5.5kg	コテ

## 施工前の下地処理

1. 下地表面のほこり、土砂、油污は除去し清掃してください。
2. 下地の突起物、バリ、エフロ、レイタンス等は事前にポリッシャー等で取り除いてください。
3. 脆弱部、旧塗膜が有る場合は、ケレン除去し水洗してください。
4. 露出鉄筋は事前に防錆処理し、欠損部分、クラックも修復材を使用し前処理してください。

## 施工上の注意

1. 粉体と混和液は必ずセットでご使用ください。
2. 気温が高く下地が極端に乾燥している場合や吸込みが大きい下地の場合は、ドライアウト防止のためプライマーを2回塗る、又は適度の水湿しをしてからレベモルの施工を行ってください。
3. 気温が5℃以下の場合は施工を避けてください。
4. 施工後十分硬化しないうちに降雨が予想される場合やドライアウトが予想される場合は、施工を中止するか、シート養生する等の処置をしてください。
5. レベモルの調合には、ハンドミキサーを使用し均一にムラなく混合してください。
6. 不安のある現場では、事前に試験施工を行って確認するなど、余裕ある施工をお願いします。
7. レベモルシリーズは、厚みに応じた養生期間を確保してください。
8. カタログに記載されていない下地や塗装仕様で塗装される場合は塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

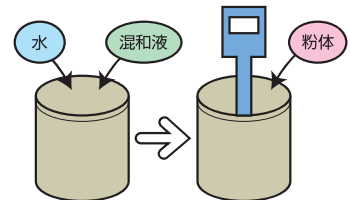
## 取扱い上の注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、下記事項を守ってください。

1. セメントを含んでいるため目に入ったり、皮膚に接触するとアルカリ性により炎症をおこす事がありますので、皮膚に触れないようにし、取扱い中は必要に応じ防塵マスク・保護めがね・保護手袋等を着用してください。
2. 詳細な内容が必要な時は、安全データシート(SDS)をご参照ください。SDSは当社ホームページよりダウンロードしてください。
3. 製品の保管に関して粉体は、水硬性がありますので水や湿気に注意して保管してください。また、混和液は直射日光を避け、0℃以下にならない場所に保管してください。

## 〔調合方法〕

- ① 丸形容器に所定量の水と混和液を入れ、ハンドミキサー等で攪拌しながら粉体を混合します。  
注) 規定量の水より若干少ない水量で堅練りし、その後、残りの水を添加、攪拌するとうまく分散します。
- ② 施工はコテ・ゴムレーキ等で行い、吹付け仕様の場合は、60メッシュ程度の金網で濾過後、エアレスプレー等で施工してください。
- ③ 垂直面での施工は、水量を作業性に合わせて減じてください。



## スズカファイン株式会社

営業本部 ☎ 510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎ 059-397-2187 FAX 059-397-6191  
 研究開発本部 ☎ 510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎ 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎ 0133-60-6311 東京支店 ☎ 03-5661-2211 名古屋支店 ☎ 052-411-1255  
 大阪支店 ☎ 072-862-1601 広島支店 ☎ 082-277-1116 四国支店 ☎ 0877-24-4621  
 九州支店 ☎ 092-938-0071

取扱店

